



学びの変革



- 教育委員会とは どんどころ? ...2
- 「学びの変革」を更に加速させます! ...3・4
- 公立高校の入学選抜制度を変更 ...5
- 教員の「働き方改革」推進中 ...6
- 「学びたい」を経済的にサポート ...7
- 特別支援学校の取組 ...7

県教育委員会
公式SNS発信中

Instagram
Facebook

「くりっぷ」はウェブでも
ご覧いただけます

読者プレゼント

3,000円分の
図書カードNEXT
をプレゼント

抽選で10人に

- 応募要項/左の応募フォームまたはハガキに、住所・名前・年齢(○歳代)と、「くりっぷ」の感想等を明記の上、応募してください。
- 応募締め切り/9月30日(木)消印有効
- 応募先/〒730-8514広島市中区基町9-42
- 広島県教育委員会事務局「くりっぷ」プレゼント係

「くりっぷ」の感想をお聞かせください
▶応募フォームはこちら

※当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

教育委員会とは どんどころ?

広島県教育委員会は、教育長及び5人の教育委員で組織されていて、教育における重要事項や基本方針を合議により審議・決定し、それに基づいて教育長が具体的な事務を行っています。また、その事務処理を行う組織として事務局が設置されています。

広島県教育委員会の委員は、教育・学術・文化に関し識見を有する方の中から選ばれ、県民の代表である県議会の同意を得て知事に任命されています。県教育委員会の組織や、委員の活動内容について紹介します。



定例的な活動 (教育委員会会議)

事務局からの報告や日常の活動で得た情報や意見を基に、活発な議論を行っています。教育行政における重要事項や基本方針を審議し採決(合議制)します。この会議で決まったことを基に、事務局で具体的な事務を行います。



会議の様子

■総合教育会議 知事と教育委員会が、教育に関する大綱や重点的に講ずるべき施策等について協議・調整を行います。

日常的な活動

- 情報収集・会議の事前準備等自主的な勉強
- 現地調査(学校等訪問)
- 教育改革推進懇談会
- 各種会議や研修会等への参加



〈現地調査:令和2年11月〉
近藤委員(左端)は広島西特別支援学校を訪問。「学校事務アシスタント」(写真中央)の活動や、校内の様子などを視察しました。

関連のHPへ



大窪シゲキの相談室



広島FM「9ジラジ」でメインDJを務める大窪シゲキさん

★子供や保護者が抱える、質問や疑問などに寄り添って回答してもらうコーナーです

Q 進路のことで、親と激しく口論になりました。どうしたら、落ち着いて話ができるでしょうか。(高校3年生)

A それはつらいよね。ただ、親も本気で向き合っているからこそ口論になると思います。みんなが言いにくいことを家族は気を使わずに言ってくれるから、実はありがたい存在。まずは嫌々でも受け止めてみない? 時間がたてば頭の中にあるイライラがミライにつながるはず。自分の進路の第一次面接は親です。そこを突破できれば説得力は増します。そのための説得材料を考えてそろえることが未来への一歩。大丈夫、本気ならばできる。親の道ではなく自分の道を歩き出そう、顔晴れ! 明るい日と書いて明日です。

Q 令和5年の高等学校入学者から選抜制度が変わり、「自己表現」という面接があるそうです。人前で話をするのが大の苦手です。(中学2年生)

A 分かる～。現在はラジオDJでしゃべりまくっている僕ですが、中・高生のときは口下手でした。どうしたかと言うと慣れることです。学校で緊張する人を見つけては、あいさつなどで積極的に話しかけていました。意識してやると数カ月で無意識のうちにできるようになります。あとは自分の中で伝えたいことを探しては声に出しながら書くこと。好きなことや得意なことなら言葉があふれ出てきます。やらなきゃできないままですが、やればできるようになるはず。苦手は成長の種です。あなたの声で未来に花を咲かせましょう。

質問のある方 P1の読者プレゼントの応募フォーム、またはハガキにご記入ください。